阿南	 可工業高	 等専門学校	は 開講年	度 平成23年度 (2	2011年度)	授業科目	応用プログ	 ブラミング		
科目基礎										
科目番号	ACTION IX	0022			科目区分	専門 / :	選択			
<u>17口田 </u>		授業								
			ヤナ学的 (女子)に	単位の種別と単位数 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			学修単位: 2			
			<u> 救工子科(平成25</u>	学科(平成25年度以前入学生)			4			
開設期前期					週時間数 2 2 2 2 2 2 2 2 2					
教科書/教	材			泳社)/JDBC2.0&J2E	EによるJavaテーク	9				
担当教員		岡本 浩	i行							
到達目標	票									
2. デーク 3. デーク	タベースを タベースを	と利用したシ と利用したシ と利用したシ	ステムの提案がで ステムの設計がで ステムの構築がで	うさる。 うさる。 うさる。						
ルーブリ	ノツク			<u> </u>	I=		1	= +		
				理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1			ータベースを	カスタマーの要求に対応できるデ ータベースを利用したシステムの 提案ができる。		データベースを利用したシステム の提案ができる。		スを利用したシステム きない。		
評価項目2	2		カスタマーの ータベースを 設計ができる	D要求に対応できるデ を利用したシステムの る。	データベースを の設計ができる。	利用したシステ	ム データベー の設計がで	スを利用したシステム きない。		
評価項目3	3		ータベースを	カスタマーの要求に対応できるデ ータベースを利用したシステムの 構築ができる。			を利用したシステム る。 データベースを利用したシステム の構築ができない。			
	別達日標	項目との	· ·		•		•			
		· /\								
教育方法	ムサ	24.177-1-		ハブ頭のナラー ベルコ	- AN 7+1	m, + > ¬ = '	た担 安! # 然	オファレナロめしナマ		
概要 	 め方・方法	٥	テータベースにつ	いて理解する。後半は	テータベー人を利	用しにシ人テム	を提系し、構架	9 ることを目的と 9 る 		
皮素の進む 注意点	· // 1 - // // // // // // // // // // // // /		ベースについて甘	本的なことを確実に習		フテムを坦安!				
		J = 'S'	、一人に ノい (塁	かりなして他天に首	けして、利しいン	ヘノムで灰糸し	C \/CCV10			
授業計画	<u> </u>	I.e	1,-,,,			\	- 1			
		週	授業内容			週ごとの到達目標				
前期		1週	1. データベースの基礎			(1)データベースの種類や利用形態を説明できる。				
		2週	2. SQL			(1)SQLによるRDBMSの操作方法について説明できる				
		3週	2. SQL			。 (1)SQLによるRDBMSの操作方法について説明できる				
		4:国				→° 				
	1stQ	4週		3. JDBC			(1)JDBCによるプログラムが実装できる。			
		5週		3. JDBC			(1)JDBCによるプログラムが実装できる。			
		6週		3. JDBC			(1)JDBCによるプログラムが実装できる。			
		7週	4. GUI 前期中間試験	4. GUI 前期中間試験(1時間)			(1)SwingによるGUIのプログラムが実装できる。			
		8週	削期中間試験			(1)提案したシステムのテーマ、現状分析を説明できる				
							(1)担安! たこフニ! の記計事を作べるさつ			
		9週	り. ン人テム設	6. システム設計			(1)提案したシステムの設計書を作成できる。			
		10週	7. システム構			(1)データベースを利用したシステムのプログラムを 装できる。 (1)データベースを利用したシステムのプログラムを				
		11週		7. システム構築			(1)データベースを利用したシステムのプログラムを 装できる。 (1)データベースを利用したシステムのプログラムを			
		12週	7. システム構	7. システム構築			(1)テーダベースを利用したシステムのプログラムを引 装できる。			
	2ndQ	13週	7. システム権	7. システム構築			(1)データベースを利用したシステムのプログラムを見装できる。			
		14週	7. システム構築 8. 発表			(1)データベースを利用したシステムのプログラムを 装できる。 (1)構築したシステムについて説明できる。				
		15週	前期期末試験 答案返却							
		16週								
モデル	コアカリ	リキュラムの	の学習内容と致	到達目標						
<u> </u>		分野	学習内容				7	別達レベル 授業週		
		//	JE Hr JE		M		1	- JAEV: VV JX木咫		
評価割合			5V:	10	Tes ex-		1 "	Δ-1		
		式験	発表	相互評価	態度	ポートフォリ		合計		
総合評価語		50	10	0	0	40	0	100		
基礎的能力	カー	10	0	0	0	20	0	60		
専門的能力 10		10	0	0	0	10	0	20		
	的能力 ()	10	0	0	10	0	20		